

# 事務局報

2023年5月25日発行

発行／銀行業務検定協会・事務局 発行責任者／勅使河原 豊  
〒162-8464 東京都新宿区市谷本村町3番21号 TEL：03-3267-4821(代) ホームページ <https://www.kenteishiken.gr.jp/>

## 〈第154回〉銀行業務検定試験成績発表

### 融資管理3級が好成績

去る2023年3月5日(日)に実施した第154回銀行業務検定試験の成績結果がまとまりましたので、以下のとおり報告いたします。なお、今回から個人最優秀賞の方の氏名の掲載はしないことといたしました。

#### ■財務3級

「財務3級」の成績結果は、〔表-1〕のとおりです。

応募者6,618名中受験者は5,578名で、合格者は2,010名でした。合格率は36.03%、平均点は50.96点で、ともに前回は上回りました。

最高点は100点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-10〕税効果会計、〔問-14〕為替差損益の額の算出、〔問-29〕自己株式の処分の仕訳、〔問-50〕営業活動によるキャッシュ・フローの額の算出(間接法)、の4問でした。

〔問-14〕は、為替差損益の額を算出する問題でした。前受金は将来、財またはサービスの提供を行うことを約束して受け取った収益性負債で、

#### 主要項目

- ▶ 〈第154回〉銀行業務検定試験成績発表
- ▶ 団体賞受賞団体等一覧
- ▶ 〈第155回〉銀行業務検定試験／〈第59回〉コンプライアンス・オフィサー認定試験応募状況
- ▶ 「窓口セールス」検定委員長ご就任のお知らせ
- ▶ 申込団体別応募状況
- ▶ 2022年度 CBT方式試験応募実績
- ▶ 2023年度 CBT方式試験のご案内
- ▶ 10月試験のご案内

〔表-1〕財務3級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	32	1,851	60	534	2,514	478	365	19	24	18	23	700	6,618
応募比率	0.48	27.97	0.91	8.07	37.99	7.22	5.52	0.29	0.36	0.27	0.35	10.58	100.00
受験者数	29	1,549	40	432	2,199	404	339	13	17	18	14	524	5,578
受験率	90.63	83.68	66.67	80.90	87.47	84.52	92.88	68.42	70.83	100.00	60.87	74.86	84.29
合格者数	15	633	21	166	660	101	143	5	10	8	4	244	2,010
合格率	51.72	40.87	52.50	38.43	30.01	25.00	42.18	38.46	58.82	44.44	28.57	46.56	36.03
平均点	57.10	53.48	56.60	52.06	47.76	46.04	54.08	52.31	62.47	55.67	43.29	56.61	50.96
年齢	31.8	27.3	32.3	28.3	29.2	32.3	34.7	35.2	28.4	25.0	43.2	33.1	29.6
勤続年数	3.3	4.1	7.5	5.2	6.7	9.7	10.5	11.0	4.5	1.5	19.4	8.8	6.5

金銭の支払を目的とした外貨建金銭債務ではありません。このため、取引発生時に使用した為替相場による円換算額が貸借対照表価額となり、決算時の換算替えは行われず為替差損益は生じません。

〔問-29〕は、自己株式を処分したときの仕訳を判断する問題でした。企業が取得した自己株式の処分によって生じた差損、すなわち自己株式処分差損は、資本剰余金（その他資本剰余金）のマイナスとして処理します。

本種目では、基本的な項目を中心に、応用的な出題形式にも対応できる学習が期待されます。

**税務2級**

「税務2級」の成績結果は、〔表-2〕のとおりです。

応募者数 3,300 名中受験者は 2,439 名で、合格者は 676 名でした。合格率は 27.72%、平均点は 43.54 点で、合格率は前回を上回りましたが、平

均点は前を下回りました。

最高点は 97 点で、2 名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

10 題の問題のうち平均点が最も低かったものは、〔問題-7〕各相続人の納付相続税額の計算で、3.57 点でした。また、平均点が最も高かったものは、〔問題-5〕相続税の課税価格の合計額の計算で、5.15 点でした。

〔問題-7〕では、相続税額の計算には順番があり、2 割加算は未成年者控除よりも先に行う、ということを理解されていない答案が散見されました。そのほかの問題は平均点が高く、全体的によく学習されていることがうかがえました。

**税務3級**

「税務3級」の成績結果は、〔表-3〕のとおりです。

応募者数 6,047 名中受験者は 5,186 名で、合格

〔表-2〕 税務2級・業態別一覧表

(合格点は 60 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 連 農 協	労 金	生 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	14	1,505	76	147	900	41	137	14	0	1	0	465	3,300
応募比率	0.42	45.61	2.30	4.45	27.27	1.24	4.15	0.42	0.00	0.03	0.00	14.09	100.00
受験者数	10	1,163	45	101	713	37	127	14	0	1	0	228	2,439
受験率	71.43	77.28	59.21	68.71	79.22	90.24	92.70	100.00	0.00	100.00	0.00	49.03	73.91
合格者数	5	321	15	19	167	11	43	6	0	1	0	88	676
合格率	50.00	27.60	33.33	18.81	23.42	29.73	33.86	42.86	0.00	100.00	0.00	38.60	27.72
平均点	59.60	43.58	44.69	37.75	40.83	43.22	49.65	50.43	0.00	92.00	0.00	49.41	43.54
年齢	30.3	31.5	34.4	36.7	38.2	38.2	39.7	39.6	0.0	36.0	0.0	34.6	34.6
勤続年数	7.0	8.3	10.7	13.5	14.9	13.1	15.7	13.6	0.0	13.0	0.0	9.9	11.2

〔表-3〕 税務3級・業態別一覧表

(合格点は 50 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 連 農 協	労 金	生 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	33	1,495	43	403	2,206	355	919	105	36	4	15	433	6,047
応募比率	0.55	24.72	0.71	6.66	36.48	5.87	15.20	1.74	0.60	0.07	0.25	7.16	100.00
受験者数	24	1,277	36	322	1,950	295	826	92	26	4	12	322	5,186
受験率	72.73	85.42	83.72	79.90	88.40	83.10	89.88	87.62	72.22	100.00	80.00	74.36	85.76
合格者数	10	514	16	94	572	57	282	37	11	2	3	149	1,747
合格率	41.67	40.25	44.44	29.19	29.33	19.32	34.14	40.22	42.31	50.00	25.00	46.27	33.69
平均点	45.08	44.94	50.17	40.92	40.92	36.81	43.26	44.93	46.77	48.00	43.00	48.43	42.71
年齢	26.1	27.0	28.5	29.2	29.2	31.1	33.2	26.9	41.5	29.0	41.8	33.3	29.7
勤続年数	3.7	3.5	5.5	5.4	6.6	7.5	10.0	2.1	10.6	6.3	22.0	9.1	6.3

者は1,747名でした。合格率は33.69%（合格基準点50点→11頁参照）、平均点は42.71点で、ともに前を下回りました。

最高点は96点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〈所得税〉分野では〔問-8〕不動産所得の金額の計算、〔問-10〕総合課税される譲渡所得の金額の計算、〔問-11〕居住用財産にかかる3,000万円特別控除の3問、〈相続税・贈与税〉分野では〔問-23〕法定相続分、〔問-25〕死亡保険金の扱い、〔問-30〕配偶者に対する相続税額軽減の計算、〔問-32〕財産評価、〔問-35〕配偶者控除を適用した場合の贈与税額の計算の5問、〈法人税〉分野では〔問-42〕受取配当金の益金不算入の1問、〈その他の税金〉分野では〔問-47〕消費税の課税、〔問-48〕個人事業税の課税、〔問-49〕法人事業税の課税の3問で、計12問でした。

上記のうち、〔問-23〕〔問-25〕〔問-32〕は新出の論点であり、難易度が高かったと思われます。一方、〔問-35〕は頻出の問題です。2015年に導入された特例税率の理解が進んでいないようです。過去問題を解くのみでなく、解説や参考書を使用して内容を理解することが重要です。

#### 税務4級

「税務4級」の成績結果は、〔表-4〕のとおりです。

応募者数1,244名中受験者は1,167名で、合格

者は654名でした。合格率は56.04%、平均点は61.55点で、ともに前を下回りました。

最高点は98点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%を下回った問題は、〈所得税〉分野の〔問-14〕不動産所得の必要経費、〈相続税・贈与税〉分野の〔問-31〕相続税の税額加算・税額控除、〔問-40〕暦年課税方式による贈与税額、の3問でした。

今後、NISAや贈与税において大規模な税制改正が予定されています。本種目にも関わってきますので、財務省が公表しているパンフレット等を活用して情報収集されることをおすすめします。

#### 外国為替2級

「外国為替2級」の成績結果は、〔表-5〕のとおりです。

応募者数585名中受験者は440名で、合格者は96名でした。合格率は21.82%、平均点は47.23点で、ともに前を下回りました。

最高点は79点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

最も平均点が低い問題は、スワップ付き外貨預金とオプション付き外貨預金に関する〔問題-9〕で、平均点は2.21点でした。

過去に何度か出題されているディスクレへの対応に関する問題や、船荷証券・海上運送状に関する問題、為替予約の延長に関する問題については、非常に出来が良く理解が深まっているように

〔表-4〕 税務4級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 連 農 協	労 金	生 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	1	31	1	84	658	171	191	14	0	0	0	93	1,244
応募比率	0.08	2.49	0.08	6.75	52.89	13.75	15.35	1.13	0.00	0.00	0.00	7.48	100.00
受験者数	1	29	0	78	614	158	184	13	0	0	0	90	1,167
受験率	100.00	93.55	0.00	92.86	93.31	92.40	96.34	92.86	0.00	0.00	0.00	96.77	93.81
合格者数	1	14	0	35	351	70	105	8	0	0	0	70	654
合格率	100.00	48.28	0.00	44.87	57.17	44.30	57.07	61.54	0.00	0.00	0.00	77.78	56.04
平均点	64.00	58.69	0.00	57.59	61.89	56.95	63.04	62.77	0.00	0.00	0.00	68.36	61.55
年齢	48.0	22.2	0.0	24.9	25.9	24.5	29.2	31.1	0.0	0.0	0.0	29.0	26.4
勤続年数	45.0	0.7	0.0	1.4	4.1	1.6	5.4	1.4	0.0	0.0	0.0	9.4	3.9

思われました。

過去に出題された問題の類似問題や応用問題が出題された際には、確実に得点ができるよう、周辺知識を含めて、正確な理解をしておくことが求められます。そして、理解した知識を記述する能力を養うことも重要となります。

### 外国為替3級

「外国為替3級」の成績結果は、〔表-6〕のとおりです。

応募者数1,553名中受験者は1,279名で、合格者は731名でした。合格率は57.15%、平均点は60.49点で、ともに前を下回りました。

最高点は96点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-7〕インコタームズ<sup>®</sup>2020、〔問-9〕信用状の取扱い、〔問-36〕支払又は支払の受領に関する報告

書、〔問-37〕外為法上の本人確認、〔問-43〕対外直接投資、の5問でした。

平均点・合格率ともに前回に比べると低下しましたが、頻出のテーマや外為の基本的な知識を問う問題については、平均点が高く、全体の平均点および合格率としては、好成績となりました。

実務上の取扱いに加え、参考図書や通信講座等で外国為替実務の専門的な知識を学ぶことにより、確実な得点力アップにつながります。

### 経営支援アドバイザー2級

「経営支援アドバイザー2級」の成績結果は、〔表-7〕のとおりです。

応募者数1,107名中受験者は950名で、合格者は379名でした。合格率は39.89%、平均点は55.65点で、ともに前を下回りました。

最高点は80点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

〔表-5〕外国為替2級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 連 農 協	労 金	生 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	59	194	0	16	35	1	0	0	0	0	0	280	585
応募比率	10.09	33.16	0.00	2.74	5.98	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	47.86	100.00
受験者数	48	160	0	16	31	0	0	0	0	0	0	185	440
受験率	81.36	82.47	0.00	100.00	88.57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	66.07	75.21
合格者数	15	35	0	4	6	0	0	0	0	0	0	36	96
合格率	31.25	21.88	0.00	25.00	19.35	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	19.46	21.82
平均点	49.71	45.48	0.00	49.81	42.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	48.75	47.23
年齢	32.2	34.9	0.0	34.3	40.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.2	34.7
勤続年数	8.2	10.7	0.0	11.9	16.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.2	10.3

〔表-6〕外国為替3級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 連 農 協	労 金	生 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	207	505	41	31	210	2	7	0	1	1	0	548	1,553
応募比率	13.33	32.52	2.64	2.00	13.52	0.13	0.45	0.00	0.06	0.06	0.00	35.29	100.00
受験者数	191	423	25	29	182	2	7	0	1	1	0	418	1,279
受験率	92.27	83.76	60.98	93.55	86.67	100.00	100.00	0.00	100.00	100.00	0.00	76.28	82.36
合格者数	137	211	9	15	82	1	5	0	0	0	0	271	731
合格率	71.73	49.88	36.00	51.72	45.05	50.00	71.43	0.00	0.00	0.00	0.00	64.83	57.15
平均点	64.90	58.20	53.84	56.69	56.13	55.00	57.43	0.00	28.00	36.00	0.00	63.56	60.49
年齢	27.1	29.9	32.4	33.9	36.2	40.5	35.7	0.0	27.0	25.0	0.0	29.1	30.3
勤続年数	2.5	6.5	8.1	11.5	13.3	30.0	13.2	0.0	1.0	0.0	0.0	4.8	6.7

〈基本知識〉(択一式)において、正解率が30%以下となった問題は、〔問-3〕中小・地域金融機関向けの総合的な監督指針、〔問-4〕事業悪化の兆候、〔問-22〕中小企業等経営強化法、の3問でした。よく出題される問題だけでなく、事業承継税制や事業承継ガイドラインについても確実に得点されており、経営支援の全般的な知識についてよく理解が及んでいることがうかがえました。また、〈技能・応用〉(記述式)においては、5問の平均点が5点台となり、前回同様高得点となっています。基本知識・技能・応用とも高得点だったことにより、前回到引き続き今回も比較的高い合格率となりました。

記述式答案の作成にあたっては「出題の意図を的確に汲んだ内容とすること」を心がけてください。事例を踏まえずに一般論で記述された解答は、受験者ご自身の実感よりも得点が伸びない要因となることがあります。

### 融資管理3級

「融資管理3級」の成績結果は〔表-8〕のとおりです。

応募者数1,564名中受験者は1,370名で、合格者は619名でした。合格率は45.18%、平均点は56.38点で、ともに前回は上回りました。

最高点は98点で、3名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-18〕充当特約、〔問-22〕債権譲渡、〔問-32〕免責的債務引受と抵当権および保証の帰趨、〔問-49〕民事再生手続における相殺、〔問-50〕民事再生手続において銀行が根抵当権を有する場合、の5問でした。

〔問-49〕〔問-50〕は、民事再生手続に関する事例付き問題でした。同手続に関しては、これまでしばしば出題されていますが、比較的、正解率が低い傾向にあります。応用的な問いへの対策

〔表-7〕経営支援アドバイザー2級・業態別一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	12	407	0	93	351	55	16	0	0	0	0	173	1,107
応募比率	1.08	36.77	0.00	8.40	31.71	4.97	1.45	0.00	0.00	0.00	0.00	15.63	100.00
受験者数	11	353	0	77	311	46	13	0	0	0	0	139	950
受験率	91.67	86.73	0.00	82.80	88.60	83.64	81.25	0.00	0.00	0.00	0.00	80.35	85.82
合格者数	7	183	0	25	77	6	6	0	0	0	0	75	379
合格率	63.64	51.84	0.00	32.47	24.76	13.04	46.15	0.00	0.00	0.00	0.00	53.96	39.89
平均点	62.36	58.64	0.00	54.86	51.32	51.50	54.92	0.00	0.00	0.00	0.00	59.06	55.65
年齢	39.4	34.2	0.0	37.8	39.0	42.3	38.3	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	37.0
勤続年数	14.8	10.8	0.0	14.8	15.9	18.7	15.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.2	13.5

〔表-8〕融資管理3級・業態別一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	55	458	5	102	383	98	195	16	1	0	0	251	1,564
応募比率	3.52	29.28	0.32	6.52	24.49	6.27	12.47	1.02	0.06	0.00	0.00	16.05	100.00
受験者数	53	403	5	94	335	87	183	16	0	0	0	194	1,370
受験率	96.36	87.99	100.00	92.16	87.47	88.78	93.85	100.00	0.00	0.00	0.00	77.29	87.60
合格者数	43	203	4	24	132	27	71	4	0	0	0	111	619
合格率	81.13	50.37	80.00	25.53	39.40	31.03	38.80	25.00	0.00	0.00	0.00	57.22	45.18
平均点	72.53	57.74	66.80	48.30	54.13	52.16	54.01	45.88	0.00	0.00	0.00	61.66	56.38
年齢	31.0	33.0	26.6	36.0	38.2	39.0	40.3	34.8	0.0	0.0	0.0	38.0	36.5
勤続年数	8.1	9.8	3.4	13.7	14.9	15.0	16.4	8.9	0.0	0.0	0.0	12.3	12.6

も含めて、同手続に関する知識を確実にしておくことが求められます。

### 年金アドバイザー2級

「年金アドバイザー2級」の成績結果は、〔表-9〕のとおりです。

応募者数1,114名中受験者は864名で、合格者は177名でした。合格率は20.49%、平均点は40.42点で、ともに前回を下回りました。

最高点は87点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

平均点が3点以下の問題はなかったものの、平均点3点台前半(3.00点～3.50点)の問題が3題あり、それは〔問題-2〕老齢基礎年金、〔問題-6〕障害給付、〔問題-8〕企業年金でした。

〔問題-2〕は、①国民年金の加入歴からの年金額計算、②老齢年金生活者支援給付金(老齢給付金)の額計算、③老齢基礎年金の増額方法と年金額計算等から構成されています。このうち、②が低調でした。また、③の増額後の年金額計算では、保険料納付済期間と保険料免除期間の合計が480ヵ月を超えているものの、超えた期間が保険料全額免除期間であるため、それほど複雑な計算を必要としない内容でしたが低調な結果になりました。

〔問題-6〕は、①障害給付の保険料納付要件の記述、②障害給付の年金額計算、③障害認定後の手続等についての空欄記述から構成されています。①、②は定番の内容で、これまでは好成績で

あったものが、今回はやや低調であり意外な結果でした。③は、少なくとも問題解説集掲載分では出題しなかった部分であったため、低調な結果でした。

〔問題-8〕は、確定拠出年金について、①誤りの文章(文言)を正しく訂正するもの、②自動移換のデメリットの記述、③裁定請求せずに75歳に達した場合の取扱いの記述から構成されています。本問は、このうちのいずれかの小問の解答状況が極端によくなかったというわけではなく、高得点の受験者とそうではない受験者に二分される傾向でした。

### 年金アドバイザー3級

「年金アドバイザー3級」の成績結果は、〔表-10〕のとおりです。

応募者数3,601名中受験者は3,075名で、合格者は727名でした。合格率は23.64%、平均点は44.32点で、ともに前回を下回りました。

最高点は98点で、3名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率30%以下の問題は、〔問-15〕雇用保険からの給付・給付金と老齢厚生年金との併給調整等、〔問-27〕個人型確定拠出年金、〔問-32〕老齢給付、〔問-44〕遺族厚生年金、の4問でした。

〔問-15〕は、前回試験の出題内容類似の問題であったことから、意外な結果でした。

〔問-27〕は、幅広い知識を問うため難しい問題といえます。しかし、今回は「加入するのに個

〔表-9〕年金アドバイザー2級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 連 農 協	労 金	生 保 損	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	2	47	2	9	83	18	56	11	4	0	47	835	1,114
応募比率	0.18	4.22	0.18	0.81	7.45	1.62	5.03	0.99	0.36	0.00	4.22	74.96	100.00
受験者数	2	31	2	7	71	14	50	9	4	0	42	632	864
受験率	100.00	65.96	100.00	77.78	85.54	77.78	89.29	81.82	100.00	0.00	89.36	75.69	77.56
合格者数	0	4	0	1	5	2	8	2	0	0	8	147	177
合格率	0.00	12.90	0.00	14.29	7.04	14.29	16.00	22.22	0.00	0.00	19.05	23.26	20.49
平均点	14.50	32.84	42.00	40.29	32.92	34.86	37.28	42.78	40.75	0.00	34.14	42.47	40.42
年齢	36.5	43.0	34.0	45.7	45.6	40.4	39.1	45.6	54.5	0.0	45.8	50.2	48.4
勤続年数	6.0	16.3	12.0	17.3	19.5	14.1	14.5	10.3	29.3	0.0	20.8	19.7	18.9

人番号(マイナンバー)の提出不要」が正解で、これは金融機関(運営管理機関)の職員にもっておいただきたい知識であったことから、残念な結果となりました。

〔問-32〕は、厚生年金保険の被保険者期間44年以上の特例に該当する者は、退職後、報酬比例部分の支給開始年齢から定額部分と配偶者加給年金額が支給されるという論点の問題です。事例から、被保険者期間44年以上を見つけることが難しかったと推測されます。

〔問-44〕は、定番のテーマで定番の選択肢であるものの、事例に従って解答しなければならず、難度の高い問題といえます。

なお、〔問-14〕に出題ミスがあり、全員正解の措置を講じました。誠に申し訳ございません。

年金アドバイザー4級

「年金アドバイザー4級」の成績結果は、〔表-

11〕のとおりです。

応募者数839名中受験者は768名で、合格者は332名でした。合格率は43.23%、平均点は56.35点で、ともに前を下回りました。

最高点は98点で、2名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率40%以下の問題は、〔問-4〕国民年金の第1号被保険者の保険料、〔問-7〕国民年金の死亡一時金、〔問-18〕雇用保険の高年齢雇用継続給付、〔問-25〕確定給付企業年金、〔問-26〕確定拠出年金、〔問-29〕ねんきん定期便、〔問-30〕年金生活者支援給付金、〔問-31〕老齢基礎年金の受給資格期間、〔問-36〕特別支給の老齢厚生年金の支給開始年齢、〔問-37〕老齢厚生年金の年金額計算の10問でした。

〔問-4〕は定番のテーマですが、初出の選択肢としたことから難度の高い問題です。

〔問-7〕〔問-18〕は、一部を空欄にして最も

〔表-10〕年金アドバイザー3級・業態別一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農協	労 金	生・ 保 損保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	10	202	1	31	651	190	947	30	38	1	421	1,079	3,601
応募比率	0.28	5.61	0.03	0.86	18.08	5.28	26.30	0.83	1.06	0.03	11.69	29.96	100.00
受験者数	7	176	1	27	585	170	875	23	29	1	368	813	3,075
受験率	70.00	87.13	100.00	87.10	89.86	89.47	92.40	76.67	76.32	100.00	87.41	75.35	85.39
合格者数	3	37	1	3	90	23	130	2	2	0	91	345	727
合格率	42.86	21.02	100.00	11.11	15.38	13.53	14.86	8.70	6.90	0.00	24.73	42.44	23.64
平均点	57.71	44.26	82.00	41.04	40.88	39.22	38.87	40.00	39.59	40.00	44.03	54.10	44.32
年齢	48.6	35.2	50.0	39.5	33.5	33.3	34.0	39.8	43.7	30.0	40.3	44.8	37.8
勤続年数	24.0	11.2	21.0	12.3	11.9	11.8	10.0	10.9	17.0	11.0	17.3	16.8	12.9

〔表-11〕年金アドバイザー4級・業態別一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農協	労 金	生・ 保 損保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	2	22	0	18	405	93	234	2	1	0	0	62	839
応募比率	0.24	2.62	0.00	2.15	48.27	11.08	27.89	0.24	0.12	0.00	0.00	7.39	100.00
受験者数	2	20	0	17	376	85	217	2	0	0	0	49	768
受験率	100.00	90.91	0.00	94.44	92.84	91.40	92.74	100.00	0.00	0.00	0.00	79.03	91.54
合格者数	2	5	0	3	175	35	82	1	0	0	0	29	332
合格率	100.00	25.00	0.00	17.65	46.54	41.18	37.79	50.00	0.00	0.00	0.00	59.18	43.23
平均点	82.00	52.40	0.00	52.94	57.04	56.61	53.74	65.00	0.00	0.00	0.00	63.55	56.35
年齢	40.5	26.6	0.0	37.5	28.5	26.1	32.8	28.0	0.0	0.0	0.0	46.4	30.8
勤続年数	6.0	1.9	0.0	13.0	6.4	3.2	9.1	5.0	0.0	0.0	0.0	15.9	7.2

適切な(正しい)語句を選ぶ問題です。

〔問-25〕は、これまで正解率の高いテーマでしたが、初出の選択肢を出題したことから難度が上がりました。

〔問-26〕は、幅広い知識を問うため難度の高い問題です。

〔問-29〕は、従前は正解率が高いテーマでしたが、前回試験・今回試験と低調で、意外な結果となりました。

〔問-30〕は、2019年10月から実施された制度で、2021年試験が初出題となる新しいテーマです。

〔問-31〕〔問-36〕は、毎回類似の論点であるものの、事例にもとづいて解答するため、やや難度の高い問題といえます。

〔問-37〕は、これまで好結果であったものが低調になり、意外でした。

### 投資信託2級

「投資信託2級」の成績結果は、〔表-12〕のとおりです。

応募者数354名中受験者は276名で、合格者は90名でした。合格率は32.61%、平均点は49.44点で、ともに前回を下回りました。

最高点は87点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

問題別にみると平均点が3点以下となった問題は、〔問題-4〕投資信託の収益分配、〔問題-10〕各種の投資信託・運用等、の2題でした。

一方、平均点が5点を越えた問題は、〔問題-1〕投資信託のディスクロージャー、〔問題-2〕ファンドの投資リスク、〔問題-7〕投資信託販売上の行為規制、〔問題-8〕追加型株式投資信託の換金等、〔問題-9〕個人投資家の公募投資信託の税制、の5題でした。

なお、すでにお知らせしておりますとおり、今回をもちまして、「投資信託2級」試験の実施は終了させていただくことになります。これまでご受験くださった方に改めて感謝申し上げますとともに、実務を行ううえで、その知識をご活用いただけましたら幸いです。

### 投資信託3級

「投資信託3級」の成績結果は、〔表-13〕のとおりです。

応募者数3,014名中受験者は2,722名で、合格者は988名でした。合格率は36.30%、平均点は51.93点で、ともに前回を下回りました。

最高点は92点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-13〕ファンドの基準価額、〔問-15〕株式投資信託の適時開示、〔問-25〕高齢顧客へのリスク商品の投資勧誘、〔問-26〕重要情報シート、〔問-41〕投資信託協会の運用ルール、〔問-44〕書面決議の対象外となる約款変更事例、の6問でした。

これらの問題は投資信託の販売等にかかわる重要なテーマです。過去に類題が出題されているも

〔表-12〕 投資信託2級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 連 農 協	労 金	生 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	1	158	9	13	44	1	24	8	1	5	1	89	354
応募比率	0.28	44.63	2.54	3.67	12.43	0.28	6.78	2.26	0.28	1.41	0.28	25.14	100.00
受験者数	1	126	8	10	38	1	22	6	1	5	0	58	276
受験率	100.00	79.75	88.89	76.92	86.36	100.00	91.67	75.00	100.00	100.00	0.00	65.17	77.97
合格者数	1	37	3	2	9	0	12	0	0	1	0	25	90
合格率	100.00	29.37	37.50	20.00	23.68	0.00	54.55	0.00	0.00	20.00	0.00	43.10	32.61
平均点	69.00	49.75	49.63	48.10	43.66	38.00	53.27	46.00	44.00	45.00	0.00	51.98	49.44
年齢	28.0	34.6	46.4	39.5	41.8	42.0	39.6	41.2	54.0	34.8	0.0	34.6	36.7
勤続年数	5.0	10.7	22.3	16.5	15.4	3.0	14.6	12.3	31.0	8.6	0.0	9.5	12.2



のは問題解説集を用いて基礎知識を固めたり、日ごろから投資信託関連をチェックしたりすることによって、より実務に役立つ知識を習得できることと思います。

相続アドバイザー2級

「相続アドバイザー2級」の成績結果は、〔表-14〕のとおりです。

応募者数1,526名中受験者は1,285名で、合格者は491名でした。合格率は38.21%、平均点は53.31点で、ともに前回は上回りました。

最高点は91点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

〈四答択一式〉において、正解率が30%以下となった問題は、〔問-6〕配偶者居住権・配偶者短期居住権、〔問-7〕遺言の執行等、〔問-13〕個人版事業承継税制、〔問-18〕小規模宅地等についての相続税の課税価格の計算の特例、〔問-

23〕貸金庫取引先の死亡・相続人からの開扉請求、の5問でした。

〈記述式〉において、平均点が5点を下回った問題は、〔問題-26〕遺産分割協議と金融機関の対応、〔問題-29〕相続対策のための不動産の有効活用、〔問題-30〕信託の活用とアドバイス、の3題でした。

解答状況は択一式問題、記述式問題のいずれも良好でした。今回の記述式では、3級の試験でも出題されている論点を取り上げた問題がありましたが、本問について答案作成に苦慮した方が比較的多くみられました。

本種目の学習においては、3級試験の受験の際に学んだ相続関連の法令等諸規則、相続手続きや金融商品等に関する基本的な知識、および相続税・贈与税の税額計算にかかる基本知識とその計算の流れをあらためて整理しておくことが有効です。

〔表-13〕投資信託3級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・銀特	地銀	信託	第2地銀	信金	信組	信・連農協	労金	生・保損保	証券	郵政	他団体個人	全体
応募者数	15	717	101	131	555	125	897	98	0	16	6	353	3,014
応募比率	0.50	23.79	3.35	4.35	18.41	4.15	29.76	3.25	0.00	0.53	0.20	11.71	100.00
受験者数	13	662	85	122	499	116	827	80	0	15	4	299	2,722
受験率	86.67	92.33	84.16	93.13	89.91	92.80	92.20	81.63	0.00	93.75	66.67	84.70	90.31
合格者数	5	330	46	35	132	24	261	23	0	9	2	121	988
合格率	38.46	49.85	54.12	28.69	26.45	20.69	31.56	28.75	0.00	60.00	50.00	40.47	36.30
平均点	50.46	56.66	57.81	49.03	48.68	47.00	50.03	48.15	0.00	60.27	59.00	54.15	51.93
年齢	32.8	29.6	32.4	32.9	34.5	38.6	36.4	34.7	0.0	29.3	41.8	35.1	34.0
勤続年数	5.4	6.9	8.3	11.4	12.5	15.9	13.4	10.2	0.0	2.5	17.0	10.4	10.8

〔表-14〕相続アドバイザー2級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・銀特	地銀	信託	第2地銀	信金	信組	信・連農協	労金	生・保損保	証券	郵政	他団体個人	全体
応募者数	7	528	13	36	215	31	129	24	0	0	76	467	1,526
応募比率	0.46	34.60	0.85	2.36	14.09	2.03	8.45	1.57	0.00	0.00	4.98	30.60	100.00
受験者数	6	448	11	32	192	28	118	21	0	0	68	361	1,285
受験率	85.71	84.85	84.62	88.89	89.30	90.32	91.47	87.50	0.00	0.00	89.47	77.30	84.21
合格者数	4	159	7	13	54	12	57	5	0	0	32	148	491
合格率	66.67	35.49	63.64	40.63	28.13	42.86	48.31	23.81	0.00	0.00	47.06	41.00	38.21
平均点	65.67	52.26	61.64	51.69	51.01	51.96	55.58	46.19	0.00	0.00	55.16	54.96	53.31
年齢	44.3	40.7	36.6	46.3	44.9	44.0	43.0	45.2	0.0	0.0	43.6	44.3	43.0
勤続年数	16.4	17.1	10.3	21.8	21.8	19.9	16.4	20.3	0.0	0.0	18.8	18.0	18.3

■ 相続アドバイザー3級

「相続アドバイザー3級」の成績結果は、〔表-15〕のとおりです。

応募者数3,047名中受験者は2,678名で、合格者は1,109名でした。合格率は41.41%、平均点は54.83点で、ともに前回は上回りました。

最高点は92点で、1名の方が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-8〕特別受益対象額の計算、〔問-15〕相続税の課税価格の合計額の計算、〔問-37〕遺族年金の受給要件、〔問-40〕法定相続情報証明制度、〔問-

46〕遺留分侵害額の計算、〔問-49〕特約付き信託、の6問でした。

解答状況を見ますと、問題解説集等により出題傾向を把握し、よく学習されていたことがうかがわれます。その一方で、改正点や税額計算の問題については苦手とする受験者が若干多かったようです。

本種目の学習においては、問題解説集の活用のほか、基本書となる参考書の通読や関連通信講座の受講により体系的な知識を身に付けることが有効です。また、相続関連の法令諸規則の改正点を把握しておくことも重要です。

〔表-15〕 相続アドバイザー3級・業態別一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	13	645	5	84	469	92	847	26	5	4	427	430	3,047
応募比率	0.43	21.17	0.16	2.76	15.39	3.02	27.80	0.85	0.16	0.13	14.01	14.11	100.00
受験者数	10	561	4	72	416	75	778	25	2	2	392	341	2,678
受験率	76.92	86.98	80.00	85.71	88.70	81.52	91.85	96.15	40.00	50.00	91.80	79.30	87.89
合格者数	5	284	1	34	170	23	262	10	0	1	164	155	1,109
合格率	50.00	50.62	25.00	47.22	40.87	30.67	33.68	40.00	0.00	50.00	41.84	45.45	41.41
平均点	59.40	57.93	58.00	56.69	54.67	50.61	51.99	51.84	47.00	62.00	54.95	56.87	54.83
年齢	39.6	35.3	39.8	37.5	37.8	38.8	38.0	37.2	57.0	38.5	42.6	42.5	38.7
勤続年数	13.1	11.6	23.5	14.7	15.8	18.2	14.7	11.6	32.5	18.0	19.0	16.2	14.8



事務局からのお知らせ

**第154回銀行業務検定試験  
「税務3級」合格基準点引下げについて**

標記試験につきまして、事務局の想定よりも大きく乖離する低い成績となりました。このため、試験委員会にて協議・検討し、合格基準点を60点から50点に引き下げることといたしました。この措置による合格率は33.69%です。

原因といたしまして、正解率30%以下の問題が想定範囲を超えて多くあったことがあげられます。

試験問題の作成にあたりましては、出題レベルの一定水準の維持に努めているところですが、今回このような措置をとることとなりましたことをご詫言申し上げます。

事務局からのお知らせ

**第154回銀行業務検定試験  
「年金アドバイザー3級」出題不備のお詫言**

標記試験の〔問-14〕選択肢(2)につきまして、次の誤りがありました。

(誤)「特別支給の厚生年金保険～」

(正)「特別支給の老齢厚生年金～」

このため、本間につきましては、受験者全員を正解といたしました(すでに成績通知は、本件処理のうえ終了しております)。

受験者をはじめ関係者の皆様には、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫言申し上げます。

〈資料〉

## 第154回銀行業務検定試験 団体賞受賞団体等一覧

財務3級 —————◇ ※受験者数 20 名以上

- 団体賞 上位 2 位まで 5 団体 (下掲)
- 個人賞 96 点以上 12 名 (氏名 略)
- 最優秀賞 八十二銀行
- 優秀賞 百五銀行 / 滋賀銀行 / 伊予銀行 / 愛知銀行

税務2級 —————◇ ※受験者数 15 名以上

- 団体賞 上位 1 位まで 2 団体 (下掲)
- 個人賞 94 点以上 8 名 (氏名 略)
- 最優秀賞 伊予銀行
- 優秀賞 百五銀行

税務3級 —————◇ ※受験者数 20 名以上

- 団体賞 上位 2 位まで 5 団体 (下掲)
- 個人賞 90 点以上 9 名 (氏名 略)
- 最優秀賞 八十二銀行
- 優秀賞 群馬銀行 / 千葉銀行 / 伊予銀行 / 播州信用金庫

税務4級 —————◇ ※受験者数 10 名以上

- 団体賞 上位 4 位まで 7 団体 (下掲)
- 個人賞 94 点以上 12 名 (氏名 略)
- 最優秀賞 長野県信用農業協同組合連合会
- 優秀賞 浜松いわた信用金庫 / 大阪厚生信用金庫 / 大和信用金庫 / 播州信用金庫 / 三重県信用農業協同組合連合会 / トータル保険サービス

外国為替2級 —————◇ ※受験者数 10 名以上

- 団体賞 上位 1 位まで 1 団体 (下掲)
- 個人賞 77 点以上 4 名 (氏名 略)
- 最優秀賞 三井住友銀行
- 優秀賞 該当なし

外国為替3級 —————◇ ※受験者数 10 名以上

- 団体賞 上位 1 位まで 1 団体 (下掲)
- 個人賞 90 点以上 7 名 (氏名 略)
- 最優秀賞 三井住友銀行
- 優秀賞 該当なし

経営支援アドバイザー2級 —————◇ ※受験者数 10 名以上

- 団体賞 上位 1 位まで 2 団体 (下掲)
- 個人賞 78 点以上 6 名 (氏名 略)
- 最優秀賞 伊予銀行
- 優秀賞 中国銀行

融資管理3級 —————◇ ※受験者数 10名以上

- ★団体賞 上位2位まで3団体(下掲)      ★個人賞 94点以上10名〈氏名 略〉
- ★最優秀賞 日本政策金融公庫
- 優秀賞 中国銀行／伊予銀行

年金アドバイザー2級 —————◇ ※受験者数 10名以上

- ★団体賞 該当なし      ★個人賞 77点以上6名〈氏名 略〉
- ★最優秀賞 該当なし
- 優秀賞 該当なし

年金アドバイザー3級 —————◇ ※受験者数 20名以上

- ★団体賞 上位1位まで2団体(下掲)      ☆個人賞 92点以上12名〈氏名 略〉
- ★最優秀賞 伊予銀行
- 優秀賞 日本郵便 東海支社

年金アドバイザー4級 —————◇ ※受験者数 10名以上

- ★団体賞 上位1位まで3団体(下掲)      ☆個人賞 92点以上10名〈氏名 略〉
- ★最優秀賞 大阪厚生信用金庫
- 優秀賞 目黒信用金庫／京都中央信用金庫

投資信託2級 —————◇ ※受験者数 10名以上

- ★団体賞 上位1位まで1団体(下掲)      ★個人賞 81点以上4名〈氏名 略〉
- ★最優秀賞 福岡銀行
- 優秀賞 該当なし

投資信託3級 —————◇ ※受験者数 15名以上

- ★団体賞 上位2位まで4団体(下掲)      ★個人賞 84点以上13名〈氏名 略〉
- ★最優秀賞 大垣共立銀行
- 優秀賞 伊予銀行／和歌山県信用農業協同組合連合会／横浜農業協同組合

相続アドバイザー2級 —————◇ ※受験者数 10名以上

- ★団体賞 上位1位まで2団体(下掲)      ★個人賞 86点以上5名〈氏名 略〉
- ★最優秀賞 常陽銀行
- 優秀賞 日本郵便 東海支社

相続アドバイザー3級 —————◇ ※受験者数 15名以上

- ★団体賞 上位2位まで3団体(下掲)      ★個人賞 88点以上14名〈氏名 略〉
- ★最優秀賞 静銀モーゲージサービス
- 優秀賞 伊予銀行／日本郵便 東海支社

## 金融 AML オフィサー [実践] [基本] [取引時確認] の応募者数が前回に続き 5,500 名超

来る 6 月 4 日 (日) に実施予定の第 155 回銀行業務検定試験 (法務 2・3 級、財務 2・3・4 級、信託実務 3 級、金融経済 3 級、デリバティブ 3 級、窓口セールス 3 級、法人融資渉外 2・3 級、金融商品取引 3 級、事業性評価 3 級、営業店マネジメント I・II、個人融資渉外 3 級)、第 59 回コンプライアンス・オフィサー認定試験 (金融コンプライアンス・オフィサー 1・2 級、金融個人情報保護オフィサー 2 級、金融 AML オフィサー [実践] [基本] [取引時確認]) の受験願書を 4 月 19 日 (水) に締め切らせていただきました。このほど応募状況がまとまりましたのでお知らせいたします。

応募の取りまとめ等の労をおとりくださいました各団体の人事・研修ご担当者の皆様方には、誌面を借りて厚く御礼申し上げます。

### 〈銀行業務検定試験〉

#### ● 応募状況

応募者総数は 27,564 名となりました。

#### ● 種目別応募状況

種目別応募者数は〔表-1〕のとおりです。応募者数は財務 3 級が最も多く、法務 3 級がこれに続いています。

#### ● 業態別応募状況

業態別応募者数は、〔表-2〕のとおりです。なお、応募者数は信用金庫が最も多く、地方銀行がこれに続いています。

〔表-1〕銀行業務検定試験 種目別応募者数

種 目	応募者数	割 合
法務 2 級	2,138 名	7.8%
法務 3 級	5,825 名	21.1%
財務 2 級	4,529 名	16.4%
財務 3 級	6,074 名	22.0%
財務 4 級	1,440 名	5.2%
信託実務 3 級	445 名	1.6%
金融経済 3 級	1,262 名	4.6%
デリバティブ 3 級	453 名	1.6%
窓口セールス 3 級	676 名	2.5%
法人融資渉外 2 級	337 名	1.2%
法人融資渉外 3 級	574 名	2.1%
金融商品取引 3 級	388 名	1.4%
事業性評価 3 級	688 名	2.5%
営業店マネジメント I	877 名	3.2%
営業店マネジメント II	1,196 名	4.3%
個人融資渉外 3 級	662 名	2.4%
合 計	27,564 名	100.0%

〔表-2〕銀行業務検定試験 業態別応募者数

業 態	応募者数	割 合
都銀・特銀	515 名	1.9%
地方銀行	7,431 名	27.0%
信託銀行	306 名	1.1%
第二地方銀行	1,967 名	7.1%
信用金庫	9,200 名	33.4%
信用組合	1,402 名	5.1%
信連・農協	1,811 名	6.6%
労働金庫	572 名	2.1%
生保・損保	146 名	0.5%
証券	23 名	0.1%
郵政	86 名	0.3%
他団体・個人	4,105 名	14.9%
合 計	27,564 名	100.0%

〈コンプライアンス・オフィサー認定試験〉

■ 応募状況

応募者総数は9,139名となりました。

■ 種目別応募状況

種目別応募者数は、〔表-3〕のとおりです。

なお、金融AMLオフィサー〔実践〕〔基本〕は特別実施となります。

〔表-3〕コンプライアンス・オフィサー認定試験  
種目別応募者数

種 目	応募者数	割 合
金融コンプライアンス・オフィサー1級	254名	2.8%
金融コンプライアンス・オフィサー2級	1,635名	17.9%
金融個人情報保護オフィサー2級	1,402名	15.3%
金融AMLオフィサー〔実践〕	2,784名	30.5%
金融AMLオフィサー〔基本〕	2,085名	22.8%
金融AMLオフィサー〔取引時確認〕	979名	10.7%
合 計	9,139名	100.0%

■ 業態別応募状況

業態別応募者数は、〔表-4〕のとおりです。

応募者数は信連・農協が最も多く、信用金庫がこれに続いています。

〔表-4〕コンプライアンス・オフィサー認定試験  
業態別応募者数

業 態	応募者数	割 合
都銀・特銀	28名	0.3%
地方銀行	974名	10.7%
信託銀行	47名	0.5%
第二地方銀行	185名	2.0%
信用金庫	1,990名	21.8%
信用組合	768名	8.4%
信連・農協	4,517名	49.4%
労働金庫	95名	1.0%
生保・損保	4名	0.0%
証券	4名	0.0%
郵政	29名	0.3%
他団体・個人	498名	5.4%
合 計	9,139名	100.0%

〈申込団体別応募状況〉

第155回銀行業務検定試験、第59回コンプライアンス・オフィサー認定試験の申込団体別応募状況（20名以上）は、17頁以降の〈資料〉のとおりです。

このうち、今回500名以上のご応募をいただいた団体は、地方銀行4行、信用金庫1金庫でした。

応募者の多い順にご紹介しますと、〔表-5〕のとおりです。

〔表-5〕申込団体別応募者数（500名以上）

- 中国銀行（904名）
- 伊予銀行（717名）
- 北陸銀行（580名）
- 播州信用金庫（570名）
- 山梨中央銀行（503名）

なお、都銀・特銀ではりそな銀行から281名、信託銀行では三菱UFJ信託銀行から155名、第二地方銀行では東日本銀行が179名、信用組合では大分県信用組合から185名、信連・農協では鹿児島県信用農業協同組合連合会から472名、労働金庫では近畿労働金庫から149名、生保・損保では朝日生命保険相互会社から96名、郵政ではゆうちょ銀行九州エリア本部から73名、そして、他団体・個人では三菱UFJトラストビジネス（株）から74名のご応募をいただきました。

〈新規応募団体〉

今回から新たに銀行業務検定試験、コンプライアンス・オフィサー認定試験をご採用いただくことになりました団体は、〔表-6〕のとおりです。

〔表-6〕新規応募団体

- 琉球法律事務所
- 高橋物産株式会社

〈正解発表・成績通知〉

第155回銀行業務検定試験、第59回コンプライアンス・オフィサー認定試験の正解表（記述部

分を除く)は、6月7日(水)17時以降に各協会のホームページに掲載する予定です。

なお、成績結果につきましては、マークシート方式の種目は7月上旬までに、記述式を含む種目は8月上旬までに通知する予定です。

🏠 ホームページ

◆ 銀行業務検定協会

<https://www.kenteishiken.gr.jp/>

◆ 日本コンプライアンス・オフィサー協会

<https://jcoa.khk.co.jp/>

## 「窓口セールス」検定委員長

な か お ね や す ひ ろ

### 中尾根 康宏 氏 にご就任

銀行業務検定試験「窓口セールス」の検定委員長・梅森徹氏のご退任に伴い、後任として一般社団法人全国地方銀行協会常務理事の中尾根康宏氏に同検定委員長にご就任いただくことになりました。

中尾根氏は、1990年3月に東京大学法学部を卒業された後、1990年4月に日本銀行に入行されました。1996年7月から1997年5月まで、ノースウェスタン大学(院)への留学も経験されています。日本銀行では、考査局調査役、業務局調査役、業務局企画役、企画局企画役、決済機構局決済システム課長、総務人事局人事課長、総務人事局総務課長、福島支店長、金融機構局審議役、企画局審議役、政策委員会室審議役(組織運営調整)、総務人事局長、業務局長を歴任され、現在に至っております。

中尾根氏に「窓口セールス」の検定委員長としてご協力を賜ることにより、本試験をこれまで以上に充実させていきたいと考えております。



## 事務局からのお知らせ

### 委託会場の視察について

「委託会場設置規程」に記されておりますように、試験の実施状況視察のため、試験実施日当日、検定試験運営センターより立会人を派遣することがあります(同規程5.(6))。

その際は事前にお知らせいたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※「委託会場」とは、試験申込団体からの申請をもとに、試験会場の手配・準備、試験資料の保管・管理、当日の試験実施・運営、試験実施後の答案等試験資料の返送等一連の試験業務を、検定試験運営センターが試験申込団体に委託する当該団体専用の試験会場をいいます。



## 2022 年度 CBT 方式試験応募実績

CBT 方式による試験（銀行業務検定協会主催、日本コンプライアンス・オフィサー協会主催、日本ホスピタリティ検定協会主催）の種目別応募実績は、2022 年 4 月 28 日（木）から 2023 年 3 月 28 日（火）までの累計で、以下のとおりです。2023 年度の試験案内につきましては、27 頁を参照してください。

## 〈銀行業務検定協会〉

種目名	団体応募者数	個人応募者数
CBT 法務 3 級	3,537 名	6,828 名
CBT 法務 4 級	124 名	335 名
CBT 財務 3 級	3,563 名	7,274 名
CBT 財務 4 級	117 名	256 名
CBT 税務 3 級	2,273 名	4,211 名
CBT 税務 4 級	54 名	201 名
CBT 年金アドバイザー 3 級	1,097 名	2,111 名
CBT 年金アドバイザー 4 級	96 名	207 名
CBT 相続アドバイザー 3 級	1,330 名	1,980 名
CBT 信託実務 3 級	814 名	1,865 名
CBT 事業性評価 3 級	346 名	681 名
CBT 事業承継アドバイザー 3 級	102 名	369 名
CBT DX サポート	450 名	1,670 名
CBT サステナブル経営サポート	728 名	1,826 名
団体・個人別合計	14,631 名	29,814 名
合 計	44,445 名	

## 〈日本コンプライアンス・オフィサー協会〉

種目名	団体応募者数	個人応募者数
CBT 金融コンプライアンス・オフィサー 2 級	860 名	2,344 名
CBT 金融個人情報保護オフィサー 2 級	323 名	502 名
CBT 金融 AML オフィサー [実践]	2,144 名	1,449 名
CBT 金融 AML オフィサー [基本]	1,429 名	1,059 名
CBT 金融 AML オフィサー [取引時確認]	194 名	357 名
CBT 社会人コンプライアンス検定試験	35 名	193 名
団体・個人別合計	4,985 名	5,904 名
合 計	10,889 名	

## 〈日本ホスピタリティ検定協会〉

種目名	団体応募者数	個人応募者数
CBT 社会人ホスピタリティ [実践]	452 名	877 名
CBT 社会人ホスピタリティ [基本]	287 名	648 名
CBT 共生社会コミュニケーション検定試験	8 名	143 名
団体・個人別合計	747 名	1,668 名
合 計	2,415 名	

## 2023年度 CBT 方式試験のご案内

CBTとは「Computer Based Testing (コンピュータ ベースド テスティング)」の略称で、コンピュータを使った試験方式のことです。全国に約300会場あるテストセンターにて受験者の都合の良い試験日時・会場を選択して受験することができます。

CBT方式による銀行業務検定協会、日本コンプライアンス・オフィサー協会、日本ホスピタリティ検定協会の各試験は、株式会社 CBT-Solutions の試験システムおよびテストセンターにて実施いたします。

### ● 2023年5月開始分

種目名	試験時間	受験料 (消費税込)
CBT 法務3級	120分	5,500円
CBT 法務4級	90分	4,950円
CBT 財務3級	120分	5,500円
CBT 財務4級	90分	4,950円
CBT 事業承継アドバイザー3級	120分	5,500円
CBT 事業性評価3級	120分	5,500円
CBT 相続アドバイザー3級	120分	5,500円
CBT 信託実務3級	120分	5,500円
CBT DXサポート	60分	4,950円
CBT 金融コンプライアンス・オフィサー2級*	120分	5,500円
CBT 金融個人情報保護オフィサー2級*	120分	5,500円
CBT 金融 AML オフィサー [実践]*	90分	5,500円
CBT 金融 AML オフィサー [基本]*	90分	4,950円
CBT 金融 AML オフィサー [取引時確認]*	90分	4,950円
CBT 社会人コンプライアンス検定試験*	60分	4,950円
CBT 社会人ホスピタリティ [実践]*	120分	6,600円
CBT 社会人ホスピタリティ [基本]*	90分	4,950円
CBT 共生社会コミュニケーション検定試験*	60分	4,950円

※「CBT サステナブル経営サポート」につきましては、環境省認定「脱炭素アドバイザー資格制度」対応試験として申請予定のため一時休止、リニューアルして8月以降の再開を予定しております。

#### ◎実施日程

2023年5月1日(月) ～ 2024年3月31日(日)

#### ◎申込日程

2023年4月28日(金) ～ 2024年3月28日(木)

### ● 2023年6月開始分

種目名	試験時間	受験料 (消費税込)
CBT 税務3級	120分	5,500円
CBT 税務4級	90分	4,950円
CBT 年金アドバイザー3級	120分	5,500円
CBT 年金アドバイザー4級	90分	4,950円

#### ◎実施日程

2023年6月1日(木) ～ 2024年3月31日(日)

#### ◎申込日程

2023年4月28日(金) ～ 2024年3月28日(木)

詳しくは、株式会社 CBT-Solutions のホームページをご覧ください。<https://cbt-s.com/examinee/>

\*印は、日本コンプライアンス・オフィサー協会、および日本ホスピタリティ検定協会からの全面委託を受けて実施するものです。

## 第156回銀行業務検定試験 第60回コンプライアンス・オフィサー認定試験 第5回社会人ホスピタリティ検定試験のご案内

	種目名	試験時間	受験料(消費税込)
午前実施種目	法務3級	10:00～12:00(120分)	5,500円
	法務4級	10:00～11:30(90分)	4,950円
	預かり資産アドバイザー3級	10:00～12:00(120分)	5,500円
	年金アドバイザー3級	10:00～12:00(120分)	5,500円
	金融コンプライアンス・オフィサー2級*	10:00～12:00(120分)	5,500円
	保険コンプライアンス・オフィサー2級*	10:00～12:00(120分)	5,500円
	金融AMLオフィサー [実践]*	10:00～11:30(90分)	5,500円
	金融AMLオフィサー [基本]*	10:00～11:30(90分)	4,950円
	金融AMLオフィサー [取引時確認]*(特別実施)	10:00～11:30(90分)	4,950円
	社会人ホスピタリティ [基本]*	10:00～11:30(90分)	4,950円
午後実施種目	法務2級	13:30～16:30(180分)	8,250円
	財務2級	13:30～16:30(180分)	8,250円
	税務3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	証券3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	外国為替3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	預かり資産アドバイザー2級	13:30～16:30(180分)	8,250円
	相続アドバイザー3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	保険販売3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	営業者マネジメントⅠ	13:30～16:30(180分)	9,900円
	営業者マネジメントⅡ	13:30～16:30(180分)	8,800円
	事業承継アドバイザー3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	金融コンプライアンス・オフィサー1級*	13:30～16:30(180分)	8,250円
	社会人ホスピタリティ [実践]*	13:30～15:30(120分)	6,600円

\*印は、日本コンプライアンス・オフィサー協会、および日本ホスピタリティ検定協会より認定試験・検定試験実施の全面委託を受けて実施するものです。

◎実施日 2023年10月22日(日)	◎願書受付期間 2023年8月17日(木)～9月6日(水) 必着
------------------------	-------------------------------------

### 経済法令研究会からのお知らせ

#### — 経済法令研究会の通信講座 —

検定試験・認定試験対応通信講座	検定試験・認定試験
事例で学ぶ 金融法務の理解を深め実務対応力を高めるコース	法務2級
実務に活かす 金融法務の基本がよくわかるコース	法務3級
実務に活かす 金融法務の基本がよくわかるコース	法務4級
事例で学ぶ 財務分析力を高め経営アドバイスに活かすコース	財務2級
実務に活かす 税務の基本がよくわかるコース	税務3級
実務に活かす 外国為替と貿易の基本がよくわかるコース	外国為替3級
預かり資産アドバイザー養成コース	預かり資産アドバイザー2級
預かり資産アドバイザー基本コース	預かり資産アドバイザー3級
実務に活かす 年金の基本がよくわかるコース	年金アドバイザー3級
実務に活かす 相続手続きの基本がよくわかるコース	相続アドバイザー3級
営業者マネジメント [実践] コース	営業者マネジメントⅠ
営業者マネジメント [基本] コース	営業者マネジメントⅡ
営業者の事業承継支援コース	事業承継アドバイザー3級
金融コンプライアンス [管理者] コース	金融コンプライアンス・オフィサー1級
金融コンプライアンス [基本] コース	金融コンプライアンス・オフィサー2級
マネー・ローダリング徹底理解コース	金融AMLオフィサー [実践]
マネー・ローダリング徹底理解コース	金融AMLオフィサー [基本]
営業者のマネロン対策に役立つ 取引時確認・疑わしい取引への感度を高めるコース	金融AMLオフィサー [取引時確認]
J Aのマネロン対策に役立つ 取引時確認・疑わしい取引への感度を高めるコース	
気持ちを伝え心を動かす ホスピタリティ・マスターコース	社会人ホスピタリティ [実践]
気持ちを伝え心を動かす ホスピタリティ・マスターコース	社会人ホスピタリティ [基本]

通信講座の受講期間・価格等については、経済法令研究会のホームページをご覧ください。